



高麗中学校だより

# 日和田

令和5年・7月号

文責：大里 治泰

学校教育目標 よく学び 心豊かに たくましく

ミラクル高麗中 奇跡を起こせ！

## 昨日の自分を超えた？

5月、6月は修学旅行、宿泊学習、校外学習、学校総合入間西部大会、吹奏楽発表会など生徒が主体的に活動する機会に恵まれました。

旅行的行事では、実行委員を中心に一生懸命準備を重ね、その甲斐あってどの学年も素晴らしい行事となりました。

部活動でも、目標に向けて練習を重ね、多くの生徒が昨日の自分を超越することが出来ました。

行事を通して成長する、試合を通して成長することが出来た5月、6月。2学期も残り数週間、

「積極果敢に攻める」ことでミラクルを導く、そんな7月になることを期待しています。



## 伝説の高麗辞典

校長室に2002年4月5日発行の高麗辞典が保管されています。制作者は当時の2年A組の皆さん。

「もっと高麗地区のことを知ってもらいたい」高麗に住む人達や高麗に訪れる人達のために、少しでも役に立てるように願い制作されたものです。

高麗辞典制作を通して分かったことの一つに「高麗に生きる」とあり、その言葉にとても感動しました。

高麗中では「ふるさと学習」で高麗辞典の改訂を行おうと計画中です。

## スマホが学力を破壊する

東北大学の川島隆太教授が発した警告。スマホを使えば使うほど学力が下がるということが教授らの調査から分かりました。(2018年)

また、毎日2時間以上勉強してもスマホを使う時間が長いと、ほとんど家で勉強はしないが**スマホを使わない子供の方が成績が良くなる**。さらに、スマホを1時間使うと100点満点で5点下がる。スマホを毎日4時間使うと、**5教科合計で100点下がる。努力が無駄になってしまう**。とのこと。

スマホを使う(SNS等)ことで勉強した脳の記憶が消え、人とのコミュニケーションも取れなくなる。百害あって一利なし、使い方を考えるべし。

## 高麗の風景

### ・目安箱の中から…

生徒総会では、学校が管理する施設設備についての要望が出ました。そこで、生徒総会以外での意見の窓口となる目安箱について、学校も関わり、可能な範囲で検討、具現化していくことにしました。具体的には、毎週1回、校長室で生徒会目安箱担当と校長、または教頭で目安箱を開けます。「昼休み全員で昼寝をしたらどうか？」など、面白い提案が出てきました。これらの提案を生徒会がどのように検討するのか？これからが楽しみです。

ちなみに、生徒総会で指摘された体育館通路の腐食箇所は修繕が終わりました。これで安全に体育館通路が通れます。目安箱はアイデアの宝箱、建設的な提案に期待！

### ・何か手伝いましょうか？

高麗小中学校開校に向け、学校備品の整理をしています。小中が一緒になってからも使うもの、令和6年度までは使うが令和7年度から不要になるもの、令和5年度末に不要になるものを分別しています。処分するゴミを運んでいる時に3年生からかけてもらった言葉がこの言葉。何往復も運んでいた疲れが一瞬で吹き飛び、喜びになりました。こんな言葉が自然と口に出る3年生に、自律した大人への成長を強く感じました。